



てくと

第86号

令和7年10月1日発行

発行：社会福祉法人
多摩大和園

編集：広報委員会

印刷：(株)共同印刷所

〒207-0003 東京都東大和市狹山2-1264-5

TEL042-563-8181 FAX042-565-5170

<http://www.tamayamatoen.net>

「地域で活躍」

「支え合う社会づくり」

先月は敬老の日を迎え、当センターでも祝賀会を開催し、多くのご利用者と楽しいひとときを過ごしました。笑顔と温かな交流に包まれ、改めて地域や世代を越えて「つながり合うこと」の大切さを感じた機会となりました。

日本はかつて経験したことのないスピードで高齢化が進んでいます。国内全体の年齢構造を見ると、六十五歳以上の方の割合を示す高齢化率は一九八五年には約十%でしたが、現在では約三十%に達しています。一方で、十五歳から六十四歳までの方を示す生産年齢人口率は当時約六十七%でしたが、近年は六十%を下回る水準となり、将来さらに減少すると見込まれています。今、私たちの社会は、従来の「支える側」と「支えられる側」という単純な構図では成り立たなくなってきたのです。

こうした時代だからこそ、世代を問わず誰もが役割を持ち、互いに助け合いながら暮らす「支え合う社会づくり」が求められています。

表紙の写真は、ご利用者が心を込めて作られた「ケアマップ」が東大和病院の地域連携型認知症患者医療センターより表彰を受けた様子と、ご利用者自らがボランティアとして朗読の会を開催されている場面です。誰かの役に立つ喜びや、活動を通じて得られる生きがい、支える側と支えられる側という垣根を越え、人と人とのつながりを深めてくれます。

私たちセンターも、皆さまとともにその一歩を重ね、地域に根ざした支え合いの輪を広げてまいります。

きよはらセンター長 鈴木 拓

やまと花

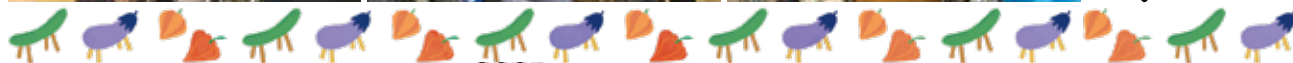
令和7年10月1日



特養・ショートステイ

【八月 夏祭り】

まほろば太鼓さんを招いて、演奏会を行いました。太鼓の迫力はみごとでした。



【迎え火】

玄関で迎え火を焚いて、ご先祖様をお迎えしました。



サービスセンター

【八月 野菜の収穫】
庭で夏野菜を育てて、収穫を楽しみました。



【七月 夏祭り】

目の前でお祭りメニューを焼き、沖縄の伝統芸能であるエイサーを見て楽しみました。



令和7年10月1日

さくら苑

特養・ショートステイ

【八月 料理サークル】

水まんじゅう作りを行いました。皆さん一生懸命に取り掛かり、出来上がりを「おいしい」と言われました。



【八月 料理サークル】

そうめんを茹でて食べました。苑で育てた野菜を添えたかったのですが、今年は炎天下で枯れてしまい、叶いませんでした。



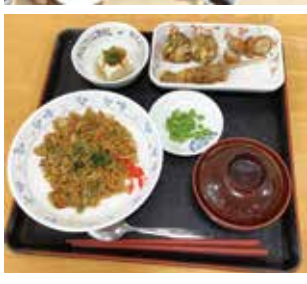
【八月 書道】
皆さん真剣に取り組み、達筆で一字一文字心がこもっていました。



サービスセンター

【八月 夏祭り】

お好きな浴衣やはっぴを着て、スイカ割りや盆踊りを楽しみました。お昼はお祭り特別メニューを召し上がっていただきました。



きよはら

令和7年10月1日



サービスセンター

【八月 縁日・盆踊り】

ゲームで遊び、屋台で楽しみました。

盆踊りでは曲に合わせて、ご利用者が太鼓をたたきました。



【七月 芋もち作り】

今回の芋もちは、みたらし味とチーズ味の2種類を作りました。



【六月 肉汁うどん作り】

皆さんで手分けをして、美味しい肉汁うどんを作りました。



【きよはら 今後の予定】

十月 うどん作り・誕生会・防災訓練
十一月 料理の日・誕生会・利用者懇談会
十二月 忘年会・誕生会・防災訓練